

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月2日

上場会社名 ヤマウホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 5284 URL <https://www.yamau-holdings.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有田 徹也
問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 倉智 清敬 (TEL) 092 (872) 3301
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,654	8.6	1,817	59.8	1,876	53.2	1,236	59.6
2023年3月期第3四半期	12,572	△1.3	1,137	△6.6	1,225	△6.8	774	△10.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,333百万円(62.4%) 2023年3月期第3四半期 821百万円(△4.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	202.09	—
2023年3月期第3四半期	126.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,770	10,064	45.7
2023年3月期	22,137	9,148	40.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,958百万円 2023年3月期 9,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	74.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	8.1	2,250	12.7	2,300	9.31	1,500	13.3	245.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社ヤマウトラスト
2023年4月1日付で、株式会社ヤマウを存続会社とする吸収合併方式により、株式会社ヤマウと株式会社ヤマウトラストが合併いたしました。これにより連結子会社株式会社ヤマウトラストは、連結範囲から除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,306,000株	2023年3月期	6,306,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	187,113株	2023年3月期	187,113株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	6,118,887株	2023年3月期3Q	6,118,896株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限解除により経済活動が正常化し、景気は回復傾向にあるものの、不安定な国際情勢や為替変動、物価上昇などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場である九州の経済については、国が進める防災・減災、国土強靱化のための予算が配分される一方で、中・長期的には公共投資の縮減により漸減する方向であることが予想されます。また、足元では資材・原材料・エネルギー価格の高騰が続き、物流の2024年問題による運賃への影響懸念もあり、予断を許さない状況であります。

このような経営環境下で当社グループでは、2021年4月から2024年3月までを計画期間とする「中期経営計画VI」を策定し、ヤマウグループが将来に亘って安定的な成長を続けるための経営・収益基盤のさらなる見直しと徹底的な強化の時間と位置付けると共に、持続的な成長を支え、加速するためのグループシナジー発揮の土台整備を推進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は136億54百万円（前年同四半期比8.6%増）、営業利益が18億17百万円（前年同四半期比59.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が12億36百万円（前年同四半期比59.6%増）となりました。

セグメントの経営成績を示すと次のとおりであります。

（コンクリート製品製造・販売事業）

コンクリート製品製造・販売事業の売上は、土木製品、景観製品、レジンコンクリート製品の販売によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、公共投資が既存インフラの維持管理や防災・減災対策へシフトしていくなか、インフラ整備工事や防災・減災分野等の受注獲得に注力いたしました。また、高騰する資材・原材料等の販売価格への転嫁並びに製造原価及び一般管理費の削減等に取り組んで参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におけるコンクリート製品製造・販売事業の業績は、売上高は69億21百万円（前年同四半期比2.0%増）、セグメント利益（営業利益）は12億63百万円（前年同四半期比48.9%増）となりました。なお、前年度実績には2023年4月1日付の株式会社ヤマウと株式会社ヤマウトラストとの合併に伴う一過性の費用74百万円が含まれております。

（水門・堰の製造及び施工並びに保守事業）

水門・堰の製造及び施工並びに保守事業の売上は、水門、除塵機、水管橋等鋼構造物の製造、施工並びにそれらの保守によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、水門・堰の製造及び施工並びに保守事業の売上高は、19億11百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント損失（営業損失）は62百万円（前年同四半期は営業損失73百万円）となりました。

（地質調査・コンサルタント業務及び土木工事業）

地質調査・コンサルタント業務及び土木工事業の売上は、地質調査及び地すべり対策工事並びに測量・設計業務によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、地質調査・コンサルタント業務及び土木工事業の業績は、大口受注のJV土木工事が寄与し、売上高は15億56百万円（前年同四半比26.5%増）、セグメント利益（営業利益）は1億62百万円（前年同四半期比4.9%増）となりました。

(橋梁、高架道路用伸縮装置の製造・販売・設置事業)

橋梁、高架道路用伸縮装置の製造・販売・設置工事業の売上は、主に橋梁、高架道路用伸縮装置の製造・販売・設置工事によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、高架道路用伸縮装置の製造・販売・設置工事業の売上高は、製品販売の特需があったことや、受注増及び天候に恵まれ工事が順調に進捗したこと等により、25億50百万円（前年同四半期比21.8%増）、のれん償却後のセグメント利益（営業利益）は3億円（前年同四半期比194.1%増）となりました。

(コンクリート構造物の点検・調査、補修工事業)

コンクリート構造物の点検・調査、補修工事業の売上は、橋梁、トンネル等コンクリート構造物の点検・調査業務の請負、補修工事・補強設計業務の請負によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、コンクリート構造物の点検・調査、補修工事業の売上高は、受注増加により5億63百万円（前年同四半期比50.7%増）、セグメント損失（営業損失）は0百万円（前年同四半期は営業損失24百万円）となりました。

(情報機器の販売及び保守事業)

情報機器の販売及び保守事業の売上は、主に金融機関向け業務処理支援機器及びその周辺機器の販売並びにそれらの保守事業によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、情報機器の販売及び保守事業の売上高は1億36百万円（前年同四半期比10.3%増）、セグメント利益（営業利益）は36百万円（前年同四半期比62.1%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業の売上は、主に不動産の賃貸によるものであります。

当第3四半期連結累計期間においては、不動産事業の売上高は2億7百万円（前年同四半期比0.3%減）、セグメント利益（営業利益）は1億23百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、147億27百万円となりました。これは、主として、現金及び預金が7億47百万円、商品及び製品が2億99百万円、仕掛品が1億74百万円、原材料及び貯蔵品が82百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が14億28百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、70億43百万円となりました。これは主として、有形固定資産が1億16百万円、無形固定資産が1億23百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、217億70百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、102億69百万円となりました。これは、主として、短期借入金が2億22百万円、電子記録債務が1億82百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が5億20百万円、未払法人税等が2億4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて36.3%減少し、14億36百万円となりました。これは、主として長期借入金7億13百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、117億6百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて10.0%増加し、100億64百万円となりました。これは、主として利益剰余金が8億38百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日公表の「2024年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,809,515	4,557,248
受取手形、売掛金及び契約資産	7,511,369	6,082,744
電子記録債権	868,126	729,658
商品及び製品	1,611,828	1,910,921
仕掛品	241,791	416,171
原材料及び貯蔵品	552,486	634,920
その他	320,806	402,856
貸倒引当金	△9,380	△7,396
流動資産合計	14,906,543	14,727,125
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,450,992	2,450,992
その他（純額）	2,554,919	2,438,472
有形固定資産合計	5,005,912	4,889,465
無形固定資産		
のれん	626,248	559,150
顧客関連資産	438,000	383,250
その他	51,564	49,741
無形固定資産合計	1,115,813	992,141
投資その他の資産		
投資有価証券	526,050	614,075
その他	700,218	664,688
貸倒引当金	△116,591	△116,564
投資その他の資産合計	1,109,678	1,162,199
固定資産合計	7,231,404	7,043,806
資産合計	22,137,948	21,770,932
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,386,467	2,865,677
電子記録債務	1,642,057	1,824,067
短期借入金	3,255,209	3,477,428
未払法人税等	527,486	322,771
賞与引当金	348,296	181,888
その他	1,573,859	1,597,833
流動負債合計	10,733,376	10,269,665
固定負債		
長期借入金	1,467,048	753,277
退職給付に係る負債	144,363	152,093
その他	644,330	531,145
固定負債合計	2,255,741	1,436,516
負債合計	12,989,118	11,706,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	755,477	755,477
利益剰余金	7,347,186	8,186,024
自己株式	△2,598	△2,598
株主資本合計	8,900,064	9,738,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,151	265,978
退職給付に係る調整累計額	△41,773	△46,402
その他の包括利益累計額合計	145,378	219,575
非支配株主持分	103,387	106,272
純資産合計	9,148,829	10,064,750
負債純資産合計	22,137,948	21,770,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	12,572,644	13,654,266
売上原価	7,855,021	8,277,442
売上総利益	4,717,622	5,376,823
販売費及び一般管理費	3,580,358	3,559,487
営業利益	1,137,264	1,817,335
営業外収益		
受取利息	266	264
受取配当金	15,382	21,470
鉄屑処分収入	32,810	32,020
利用分量配当金	18,993	24,065
貸倒引当金戻入額	2,556	2,010
保険解約返戻金	38,932	762
その他	45,152	41,532
営業外収益合計	154,094	122,125
営業外費用		
支払利息	40,488	33,398
固定資産除却損	8,938	16,161
その他	16,520	12,968
営業外費用合計	65,947	62,528
経常利益	1,225,411	1,876,933
特別利益		
会員権売却益	2,577	—
受取保険金	5,260	—
投資有価証券売却益	4,708	3,286
特別利益合計	12,547	3,286
特別損失		
災害による損失	20,476	—
減損損失	11,283	—
特別損失合計	31,759	—
税金等調整前四半期純利益	1,206,199	1,880,219
法人税、住民税及び事業税	424,658	599,356
法人税等調整額	△11,516	21,857
法人税等合計	413,141	621,213
四半期純利益	793,057	1,259,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,279	22,440
親会社株主に帰属する四半期純利益	774,778	1,236,565

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	793,057	1,259,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,754	78,827
退職給付に係る調整額	△11,678	△4,629
その他の包括利益合計	28,076	74,197
四半期包括利益	821,134	1,333,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802,854	1,310,763
非支配株主に係る四半期包括利益	18,279	22,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。